

陸前高田発

1.17 鎮魂の祈り

阪神・淡路大震災から24年のこの日、陸前高田市でも市民が鎮魂の祈りを捧げました。陸前高田市の気仙大工左官伝承館には、神戸市の「1.17 希望の灯り」から火が分けられた「3.11 希望の灯り」が設置されています。市民の一人は「今年こそ穏やかな年にしたい」と話し、地震が起きた5時46分にあわせて黙とうを捧げていました。(1/17 ニュースエコー)



陸前高田市の気仙大工左官伝承館には、神戸市の「1.17 希望の灯り」から火が分けられた「3.11 希望の灯り」が設置されています。市民の一人は「今年こそ穏やかな年にしたい」と話し、地震が起きた5時46分にあわせて黙とうを捧げていました。(1/17 ニュースエコー)

陸前高田発

被災公立校の再建完了



震災による津波で校舎が全壊した陸前高田市の気仙小学校の新校舎が完成しました。新校舎は山を切り崩して造成した高台に作られました。校名の看板の除幕では全校児童55人から歓声があがり、落成式では感謝を込めた子どもたちの合唱が披露されました。これで震災で被災した岩手県内の公立学校の修復や再建は全て終わりました。(1/18 ニュースエコー)

全校児童55人から歓声があがり、落成式では感謝を込めた子どもたちの合唱が披露されました。これで震災で被災した岩手県内の公立学校の修復や再建は全て終わりました。(1/18 ニュースエコー)

大槌発

旧庁舎の解体始まる

震災の津波で多くの職員が犠牲になった大槌町の旧役場庁舎の解体が始まりました。旧庁舎を巡っては、住民の一部が解体差し止めを求めて裁判を起こしましたが、訴えを退ける判決が出されています。解体は午前9時半に始まり、議場の壁面が重機によって引きはがされました。2月中に解体を終え3月中には整地まで完了する予定です。(1/19 ニュース)



議場の壁面が重機によって引きはがされました。2月中に解体を終え3月中には整地まで完了する予定です。(1/19 ニュース)

山田発

高校生が町議会議員に

県立山田高校の生徒による「ふるさと探究高校生議会」が、佐藤町長も出席して開かれました。3年生9人が質問に立ち、事前に災害公営住宅



について調査した生徒は、空室となった場合は、地域コミュニティ形成の施設として活用することを提案しました。生徒たちは政治を身近に感じると共に復興への参加意識も高めたようです。(1/22 ニュースエコー)

宮古発

復興整備の公園に植樹

復興区画整理事業で宮古市鉾ヶ崎の光岸地地区に整備された「切通し公園」に地域の小学生が植樹しました。子どもたちは、市の中心部と結ぶ道路をつくるために切り開かれた場所であるといった地域の歴史を学んだあと、アカマツやナナカマドなどあわせて200本の苗木を丁寧に植えました。公園は4月ごろから利用が開始されます。(1/23 ニュースエコー)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

大船渡のFMねまらいんの清水健太さんが、「さんまグルメフェア」について話してくれました。市内24の飲食店が参加していて、期間中は「さんまピザ」「スモークさんまパスタ」「さんま味噌ラーメン」といったそれぞれのオリジナルの「さんまグルメ」が提供されています。フェアは1月31日までで、商品券があたるスタンプラリーも行われているそうです。(1/23)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122